

國造神社だより No.21

発行元：國造神社總代会広報 2015. 2. 14

人生儀礼のお祓い 引き受けます！



長寿を祝いお祓いする田中宮司（左）

安産祈願や初宮詣、七五三詣、厄祓い、長寿の祝など人生儀礼を國造神社で行いたいという人たちの要望に応えるため田中正真宮司（春日神社禰宜）と責任総代が相談の結果、毎月の月次祭（13日）の神事後の1時間や春・秋季例大祭（各3日間）など宮司が神社に在席している時間帯を利用して月1回程度の割合で祭事に取り組むことにしました。若い人たちの中に「自分たちが生まれ育った土地の氏神さまでお祓いを受けたい」という要望が最近増えていますが、國造神社は宮司が無住のため希望の日に対応できず、お断りするケースもありました。しかし、氏子の皆さんの人生の節目を祝う儀礼のお手伝いをするのは神社の重要な役目の一つであることを考えて、少しでも実現出来るところから始めることにしました。希望者は宮司さんの事前準備もあり、1週間前までに氏子総代らを通じて申し込めば段取りは責任総代でします。祈祷料は1祈願5千円からです。願い事は人生儀礼のほか商売繁盛、社運隆昌、交通安全、合格祈願、御礼参りなど希望すれば何でも引き受けられると思います。

お知らせ 國造神社前を通る旧北国街道の側溝整備事業が今月から4月中旬にかけて再開されました。このため側溝に架かる参道溝蓋＝写真下＝も撤去されることになりましたが、この大鳥居前の溝蓋は御影石製で昭和3年9月に北中治郎さんが寄進したと刻字されている歴史ものです。車の乗り入れが激しくて一部分欠けるなど痛みが激しいところもありますが、側溝際に移して保存することになっています。春祭り前に完了すると良いですね。

